

教育目標

豊かな心と確かな力をもち、しなやかでたくましい子どもの育成

目指す子ども像

豊かな心	確かな力	しなやかさとたくましさ
------	------	-------------

防災教育の目標

- ・災害時における危険を認識し、日常的な備えを行うとともに状況に応じて、的確な判断の下に自らの安全を確保するための行動ができるようにする。
- ・災害発生時及び事後に、進んで他の人々や集団、地域の安全に役立つことができるようにする。
- ・自然災害の発生メカニズムをはじめとして、地域の自然環境、災害や防災についての基礎的・基本的事項を理解できるようにする。

指導の重点

- ・地震等の自然災害に関しては、地域の自然や歴史などと深く関わる内容が多いので、学校や地域の特性、実態等を踏まえて、重点を置くべき内容を設定する。
- ・児童の発達段階に応じて、各教科、道徳、特別活動のそれぞれに応じた指導を行うとともに、それらとの関連を図り、児童一人一人の災害に適切に対応する能力が確実に身に付くようにする。

学年別重点目標

低学年	中学年	高学年
・災害が発生したときに、教員や保護者など近くの人々の指示に従うなどして、適切な行動ができるようにする。	・災害の時に起こる様々な危険について知り、自ら安全な行動ができるようにする。	・日常生活の様々な場面で発生する災害の危険を理解し、安全な行動ができるようにする。自分の安全だけでなく、他の人々の安全にも気配りができるようにする。

	低学年	中学年	高学年
知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の施設や通学路の様子などから、学校生活を支えたり、その安全を守っている人々のことが分かる。</li> <li>・公共物は安全に気を付けて、正しく使うことが分かる。</li> <li>・発生時の危険な場所(屋内外)を認知すると共に、地域の避難所や避難場所を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域社会における災害及び事故の防止について、関係機関の働きや地域の人々の工夫が分かる。</li> <li>・地震津波災害の基本的な特徴や様々な危険について理解する。</li> <li>・地域の避難所や家族との連絡方法について理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国土の自然などの様子について、国土の環境が人々の生活や産業と密接な関連をもっていることが分かる。</li> <li>・国民生活には、地方公共団体や国の政治の働きが反映していることが分かる。</li> <li>・流水の働きや天気の変化によって、自然災害が起きることが分かる。</li> <li>・流水、火山の噴火、地震によって、土地が変化することが分かる。</li> <li>・米飯や野菜など簡単な調理ができる</li> <li>・事故の防止と簡単な手当の方法が分かる。</li> <li>・地域内の危険箇所を知るとともに、日常生活での様々な場面における危険について理解する</li> <li>・地域や行政の災害時の対応や情報の伝達方法について理解する。</li> </ul>
技能	・避難訓練において、災害に応じた行動の仕方を身に付け、安全に避難できる。	・避難訓練において具体的な行動場面に潜む危険を考慮して、安全に行動できる。	・避難訓練において、災害の種類、規模等に応じた安全な避難行動ができる。
態度	・健康や安全に気を付けて生活する態度や生命を大切にする心をもつことができる。	・生命の尊さを知り、生活を支えている人々や高齢者に尊敬と感謝の気持ちをもつことができる。	・自己の安全だけでなく、他の人々の安全に配慮し、社会に奉仕する喜びや自他の生命を大切にすることを大切にする気持ちをもつことができる。